

6月定例会

会期内容

6月14日 本会議（開会）

◇議案9件（報告案・契約案・単行案）説明・質疑・討論・採決◇議案8件（補正予算案・条例案・単行案）説明・質疑・委員会付託◇陳情1件委員会付託
◇静岡県後期高齢者医療広域連合議会議員選挙

15日 委員会

◇議会運営委員会

17日 委員会

◇総務市民委員会◇環境経済委員会

18日 委員会

◇文教民生委員会◇建設水道委員会

22日 委員会

◇議会運営委員会

23日 本会議

◇議案8件、陳情1件委員長報告・質疑・討論・採決◇議案1件（補正予算案）説明・質疑・討論・採決◇議案5件（人事案）説明・採決◇一般質問

25日・28日 本会議

◇一般質問

29日・30日 本会議・委員会

◇一般質問◇議会運営委員会

7月1日 本会議

◇議長選挙◇副議長選挙◇議会運営委員・常任委員・特別委員の選任

人事||案||件

（敬称略）

5件の人事案件は、次のとおり同意・承認されました。

▷富士市固定資産評価員

山田 教文（松岡）

▷富士市鈴川財産区管理委員

川瀬 紘一（鈴川中町）

▷富士市森林財産委員会委員

佐藤 正則（桑崎）ほか9人

▷人権擁護委員候補者

張ヶ谷 耕志（大淵）

齋藤 彰一（中之郷）

▷富士市監査委員

影山 正直（岩本）

議員の栄誉

（敬称略）

全国市議会議長会から次の議員が表彰を受けました。

◎一般表彰（在職15年以上）

太田 康彦

◎一般表彰（在職10年以上）

笹川 朝子 高橋 正典

小野 由美子 遠藤 盛正

鈴木 幸司 藤田 哲哉

杉山 諭 山下 いづみ

小池 義治

新型コロナワクチン接種に関する提言

5月28日に新型コロナワクチン接種体制の在り方等について、富士市議会から市長へ、以下の内容の提言書を提出いたしました。

【施策について】

- ・福祉施設職員（高齢者施設等従事者の枠外の方）や教職員等を優先接種対象として登録を受け付け、余ったワクチンの有効活用をすること。
- ・大型接種会場の設置を国や県に要望すること。

【予約について】

- ・まちづくりセンターを中心に、民生委員や福祉推進会などの地域団体の協力を得て、申込み手続が

困難な方の支援を行うこと。

- ・スナッチ対応*を実施すること。
*名前や電話番号などを聞き取り、折り返し連絡をすること。
- ・予約開始時間を午前8時に変更すること。

【その他】

- ・メール、LINEによるお知らせでは、一覧表を添付するなど、見やすさを追求すること。
- ・デイサービス利用者については、施設側の協力を求めること。
- ・接種を条件とされている国への留学や赴任を予定している方に配慮すること。

議案の審議結果

■全会一致で可決、承認、同意した議案

報告 専決処分の承認

- 令和2年度富士市一般会計補正予算（第13号）
- 令和3年度富士市一般会計補正予算（第1号）
- 富士市税条例の一部を改正する条例制定

予算 補正予算

- 令和3年度富士市一般会計補正予算（第2号）
- 令和3年度富士市一般会計補正予算（第3号）

条例 条例の制定

- 富士市地域産業支援センター条例
- 富士市サイクルステーション条例

条例 条例の改正

- 富士市立高等学校教育職員の給与等の特別措置に関する条例
- 富士市税条例等
- 富士市固定資産評価審査委員会条例
- 富士市営住宅条例

その他 指定管理者の指定

富士市保健休養林野田山健康緑地公園（キャンプ場）

契約 契約の締結

今井三丁目3号線歩道橋設置工事

その他 財産の取得

- 富士川左岸緑地整備事業用地の取得
- 同報無線操作卓機器の取得
- 高規格救急自動車の取得
- 消防ポンプ自動車の取得
- 消防隊員用防火装備品の取得

人事

- 富士市固定資産評価員の選任
- 富士市鈴川財産区管理委員の選任
- 富士市森林財産委員会委員の選任
- 人権擁護委員候補者の推薦
- 富士市監査委員の選任

選挙

静岡県後期高齢者医療広域連合議会議員

* 太字は委員会付託議案です。

認し、早期実現を目指し、目標年度を設定した進行管理を要望する。

【審査結果】

ビジョンに基づき、田子の浦みなどマルシェ、水陸両用バスなどの取組を進めてきたが、ハード面の整備ではスピード感が必要と認識している。

港周辺にぎわいづくりを進める上では、多くの関係者の理解や協力が必要となるため、今後も本市が積極的に関与し、ビジョンに位置づけた各種取組が早期に実現できるよう努めていくとの市当局の説明に対し、富士市がさらに強いイニシアチブを取つて本ビジョンを推進することを要望し、当局説明を了承することに決しました。

陳情

田子の浦港振興ビジョン早期実現を求める陳情

◇環境経済委員会にて審査◇

6年前に防災対策の推進と観光・交流の促進によるにぎわい創出を目的に策定された田子の浦港振興ビジョンは、平成30年3月に改訂され、短中長期の取組スケジュールが示されている。現在、防災対策は進んでいるようだが、にぎわいづくりは予定どおり整備が進んでいるとは言い難い。

ビジョンに掲げた取組については、県及び関係各所との交渉の経緯とその内容、現在の進捗状況を確